

第 39 回全日本小学生男子・女子ソフトボール大会北海道予選会

開 催 要 項

1. 主 催 一般社団法人北海道ソフトボール協会
2. 主 管 札幌ソフトボール協会
3. 会 期 令和 7 年 6 月 29 日（日）
4. 会 場 はまなす国体記念石狩市スポーツ広場〔石狩市花畔 337-3〕
5. 参加チーム数 参加チーム数の制限は設けない。
但し、6. 参加資格、7. 出場資格の条件を満たしていること。
6. 参 加 資 格 (1) 令和 7 年度一般社団法人北海道ソフトボール協会に各地区協会を通して加盟登録した小学生チームに限る。
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めた者。
(3) 本北海道予選会の上位チームに全日本大会の出場権を与える。全日本大会に出場するかしないかは、申込書に記入すること。
7. 出 場 資 格 (1) 本大会に出場するチームは、所定の予選会、または、推薦を経て出場権を得たチームに限る。
(2) チーム編成は、最終予選終了時まで一般社団法人北海道ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(3) チームの編成は、次の通りとする。
監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、選手 25 名以内。
但し、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
*スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※監督・コーチの中に次の①～③の資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チームの中に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。また指導者資格保持者は、試合中ベンチ内にいなければならない。
① 公認ソフトボール・スタートコーチ、公認スタートコーチ（教員免許状保持者） ②コーチ 1（指導員）・コーチ 2（上級指導員）
コーチ 3（コーチ）・コーチ 4（上級コーチ） ③公認準指導員
※有資格者は、登録証を携帯し、大会競技委員長に提示を求められた場合には必ず掲示しなければならない。有資格者を確認できない場合は、没収試合になることがある。
8. 申 込 方 法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各機関の印を受け、6 月 8 日（日）までに到着するよう、参加料・保険料を振込みの上下記宛に申し込むこと。
(1) 〒062-0905 札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1
北海道立総合体育センター内
一般社団法人北海道ソフトボール協会 宛：参加申込書のコピー（1 通）
及びプログラム掲載用申込書のコピー（1 通）
Tel (011) 820-1675 FAX (011) 820-1676
(2) 〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通 9 丁目 1-10-501
札幌ソフトボール協会 馬場 聡 宛：参加申込書の本書（1 通）
プログラム掲載用申込書の本書（1 通）
Mail : s.babatch@gmail.com
9. 参 加 料 1 チーム 10,000 円
上記申し込み期限までに、10. 保険料とともに下記宛に振り込むこと
北洋銀行 清田区役所前支店（店番号：497）

口座番号 普通 3562441 TEL: 011-885-9770

札幌ソフトボール協会 会計 若井真理 (ワカイマリ)

※チーム名がわかるようにご入金をお願いします。

10. 保険料 参加申込書に記載の人数×60 円 (監督、コーチ、スコアラーも含み、申込用紙に記載されている方全員)
11. 競技規則 2025 年オフィシャルソフトボールルールによる。
12. 試合球 (公財) 日本ソフトボール協会検定ゴム製 2 号球 (ナガセケンコー社製) とし、各チーム試合毎に 1 個持ち寄りとする。
13. 試合方法 トーナメント方式とする。
(1) 70 分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は次のイニングからタイブレークにより試合を続行する。但し、タイブレークは 2 イニングまでとし、タイブレークで 2 イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する
(2) 決勝については時間制限を設けず、オフィシャルソフトボールルールとする。
(3) サスペンデッドゲームを採用する。
14. 表彰 (1) 優勝チームに表彰状を授与する。
(2) 準優勝チームと 3 位チームに表彰状を授与する。
15. 費用 出場選手の旅費・滞在費はすべて出場チームの負担とする。
16. 組合せ抽選 試合の組合せは 6 月 13 日 (金) 一般社団法人北海道ソフトボール協会において、主催者、主管協会立ち会いのもとに公開代理抽選において決定する。
17. 監督会議 6 月 29 日 (日) 8 時 30 分より石狩市スポーツ広場大会本部において開催する。
18. 審判・記録会議 6 月 29 日 (日) 監督会議終了後同上にて開催する。
19. 開会式 6 月 29 日 (日) 9 時 00 分より石狩市スポーツ広場において開催する。
20. 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置のほか主催者は一切の責任を負わない。各自健康保険証を持参すること。大会参加者 (大会申込書に記載されている者全員、監督、コーチ、スコアラーも含む) は主催者が加入する傷害保険に加入して参加すること。(保険料については別途徴収する)
＜補償内容: 死亡、後遺障害 最高 450 万円 入院日額 4,000 円 (事故日から 180 日以内) 通院日額 2,500 円 (事故日から 180 日以内の通院 90 日限度)＞
21. その他 (1) 出場チームの監督 (責任者) は、当該チームを掌握すること。
(2) 北海道大会で棄権及び不正選手出場チームの取扱いについては以下の通りとする。
① 棄権及び不正選手出場チームに対する処置
: 当該年度及び次年度の公式試合出場禁止
なお、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。また、この決定については、一般社団法人北海道ソフトボール協会派遣理事及び大会競技委員長で行う。
(3) チームの宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(4) 開会式は監督、コーチ、プレーヤー全員参加すること。9 名以上の (試合が成立する人数) の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(5) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(6) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
全日本大会は、男子 8 月 2 日～5 日福井県福井市、女子 7 月 26 日～28 日静岡県島田市他
22. 連絡先 札幌ソフトボール協会 馬場聡 (080-5587-8168)